

# WAP571またはWAP571EアクセスポイントのPower over Ethernet(PoE)電源標準の確認

## 目的

Power over Ethernet(PoE)は、イーサネットケーブルを介してデバイス間でデータと一緒に電力を伝送でき、追加の電気コードは必要ありません。

PoEには、次の2つの電源規格があります。

- 802.3af PoE : この規格は、12.95ワット以下の電力を必要とするデバイスに最適です。
- 802.3at PoE : 高出力PoEとも呼ばれます。この規格は、最大25.5ワットの高い電力を必要とするデバイスに最適です。

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)のPoE電源規格を確認すると、WAPのPoE機能に基づいて、ルータまたはスイッチである電源から完全な電源が供給されていることを確認できます。これにより、最適なパフォーマンスを得るために、WAPが現在のソースから受け取っている電力よりも多くの電力を得ることができるかどうかを確認できます。これは、WAPを接続する必要があるルータまたはスイッチのタイプを決定する際にも役立ちます。

注：デバイスで使用されているPoE規格を特定するには、製品マニュアルを参照してください。

このドキュメントの目的は、WAP571またはWAP571EアクセスポイントのPoE電源規格を確認する方法を示すことです。

## 該当するデバイス

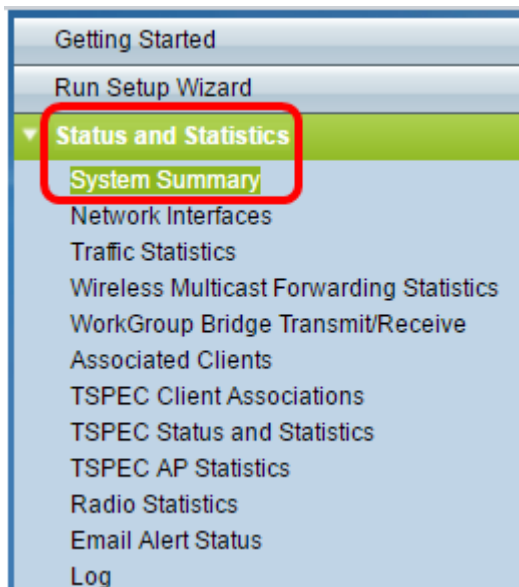
- WAP571
- WAP571E

## [Software Version]

- 1.0.0.17

## PoE電源規格の確認

ステップ1：アクセスポイントのWebベースのユーティリティにログインし、[Status and Statistics] > [System Summary]を選択します。



ステップ2:[System Summary ( システムの概要 ) ]ページに、WAPシステム設定と統計情報の概要が表示されます。[Power Source]領域に示されている値を確認します。これは、WAPがルータまたはスイッチから取得するPoE電力標準です。

PID VID:	WAP571-I-K9 V01
Serial Number:	PSZ19521F1A
Base MAC Address:	00:41:D2:A0:FA:20
Firmware Version (Active Image):	1.0.0.17
Firmware MD5 Checksum (Active Image):	d8d6f94683d0ab0acfc6e4635699305f
Firmware Version (Non-active):	1.0.0.14
Firmware MD5 Checksum (Non-active):	Not Found!
Host Name:	wapa0fa20
System Uptime:	0 days, 1 hours, 39 minutes
System Time:	Fri Feb 24 2017 11:30:51 CST
Power Source:	802.3at PoE

ステップ3: ( オプション ) [Power Source]エリアに表示される値が、デバイスが受信できる最大PoE電源タイプでない場合は、スイッチのポート設定を確認します。WAPを接続したポートは、指定された電力制限に設定されている可能性があります。WAPをスイッチに接続するケーブルをWAPの別のポートに転送して、完全な電源を供給する必要がある場合があります。

注：Sx500スイッチを使用している場合は、[ここをクリック](#)して、PoEポート設定の確認方法を確認してください。RVシリーズPoEルータを使用している場合は、[ここをクリックします](#)。

ステップ4: ( オプション ) [Refresh]ボタンをクリックし、ページを更新し、システムの最新ステータスを表示します。

## System Summary

Refresh

これで、アクセスポイントのPoE電源規格が正常に確認されました。